

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年01月05日

計画の名称	富田林市における安全・安心下水道改築計画（その3）（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	富田林市												
計画の目標	平成29年に策定したストックマネジメント計画に基づき管路の予防保全的な管理を行うとともに、長寿命化及び耐震化を含めた計画的な改築を行っていきます。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	867	A	806	B	0	C	61	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	7.03	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R2当初	中間目標値 R4末	最終目標値 R6末
1	下水道総合地震対策計画に基づきR6末までに重要管路(汚水)の耐震化率を15%にする。 重要管路における耐震化率（耐震化延長/重要管路延長）を算定する。 (R2当初)4.1km/54km=7.6% (R4末)6.5km/54km=12% (R6末)8.1km/54km=15%	8%	12%	15%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	富田林市	直接	富田林市	管渠(汚水)	改築	ストックマネジメント計画関連事業	ストックマネジメント計画による管路施設の点検調査及び改築・実施設計等	富田林市						98		策定済	
	下水道ストックマネジメント計画																			
	A07-002	下水道	一般	富田林市	直接	富田林市	管渠(汚水)	改築	総合地震対策事業	管路の耐震化及びマンホールトイレ設置工事	富田林市						450		策定済	
	総合地震対策事業																			
	A07-003	下水道	一般	富田林市	直接	富田林市	管渠(雨水)	改築	浸水対策事業	貯留浸透施設等設置工事及び実施設計	富田林市						125		-	
	A07-004	下水道	一般	富田林市	直接	富田林市	-	-	広域化推進総合事業	下水道台帳整備	富田林市						26		-	
A07-005	下水道	一般	富田林市	直接	富田林市	管渠(汚水)	改築	狭山処理区 スtockマネジメント計画改築工事実施	PFI事業による管更生 3.2km 人孔蓋替え 856個	富田林市						89		策定済		
下水道ストックマネジメント計画																				
A07-006	下水道	一般	富田林市	直接	富田林市	管渠(雨水)	新設	内水浸水想定区域図策定	内水浸水想定区域図の作成	富田林市						14		-		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	富田林市	直接	富田林市	管渠(汚水)	新設	下水道情報デジタル化事業	管路情報デジタル化 L=3.0m	富田林市						4	-	
											小計						806		
											合計						806		

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	富田林市	直接	富田林市	管渠（ 汚水）	改築	総合地震対策事業	マンホールトイレ設置に伴う 付帯工事	富田林市						50		策定済	
		基幹事業(A07-002)と一体で行うことで、災害時における避難所の衛生面の向上を図る。																		
	総合地震対策事業																			
	C07-002	下水道	一般	富田林市	直接	富田林市/ 個人	管渠（ 汚水）	改築	狭山処理区 不明水対策 実施	PFI事業による誤接続対策 3 ,470箇所	富田林市						11		-	
基幹事業（A07-005）であるストックマネジメント計画改築工事と不明水対策をPFI事業により一体的に行うことで、個人家屋内の誤接続解消ができ効果的である。																				
誤接続調査については直接補助事業、誤接続解消工事については間接補助事業で事業者は個人																				
											小計						61			
											合計						61			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04		
配分額 (a)	41	55	29		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	41	55	29		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	34		
支払済額 (e)	41	21	63		
翌年度繰越額 (f)	0	34	0		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 富田林市における安全・安心下水道改築計画（その3）（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 1) 下水道の目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) 下水道の必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) 下水道に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

(参考図面)社会資本総合整備計画(防災・安全)

計画の名称	富田林市における安全・安心下水道改築計画(防災・安全)(その3)		
計画の期間	令和2年度～令和6年度	交付対象	富田林市

